

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてください。

<http://www.tepco.co.jp/kk-np/data/inside/pdf/image1.pdf>

平成27年2月6日に不適合管理委員会で確認した不適合事象は、下記のとおりです。

なお、不適合管理委員会で確認した事象の内容から、審議時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

1. GⅠグレード 0件

2. GⅡグレード 0件

3. GⅢグレード 8件

NO.	号機等	不適合事象	備考
1	1号機	中央制御室にあるコンセント差込口にひび割れを確認した。当該コンセントを点検・修理。	
2	3号機	中央制御室にあるプラント内放送設備(拡声装置)受話器に拡声および通話の機能不良を確認した。当該受話器を点検・修理。	
3	4号機	タービン駆動原子炉給水ポンプ(B)最小流量弁の計器架台に腐食、周辺床面にひび割れを確認した。当該部を点検・修理。	
4	5号機	北側OF・CV(電カケーブル)洞道の照明が全て点灯しないことを確認した。当該事象の原因を調査し点検・修理。	
5	5号機	サービス建屋3階雑品庫室の照明スイッチに動作不良を確認した。当該スイッチを点検・修理。	
6	7号機	コントロール建屋と原子炉建屋間にあるトレンチ(非管理区域)において、天井部から雨水の染み出し(約360cc)を確認した。拭き取り実施済み。当該部を点検・修理。	
7	その他	気象観測局舎にある感雨計に動作不良を確認した。当該計器を点検・修理。	
8	その他	大湊側焼却設備において、所内蒸気系焼却炉建屋入口減圧弁に動作不良を確認した。当該弁を点検・修理。	